



大阪大学
公式マスコットキャラクター
「ワニ博士」医師の頃

大阪大学発！
市民と研究者による
対話イベント

面白い巨塔 編

阪大ワニカフェ



日時

2022年**12**月**4**日（日）14:00～

ゲスト

猪阪 善隆 Yoshitaka Isaka

大阪大学医学部附属病院 腎臓内科 診療科長

テーマ

「治療が辛い」という患者の声を
どう受け止めるか？

病気と向き合い、治療することが医療の基本ですが、治療が続く生活に不安を感じる患者さんも少なからずおられます。慢性腎臓病の患者さんにとって、人工透析はきわめて有力な治療法です。しかし、「治療が辛い」と言われたとき、私たちはその声をどう受け止めればよいのでしょうか？ 患者さんご本人やご家族が何を楽しみにし、何を大切にしているのか、これからどう過ごしていきたいのか。そのような想いに私たちはどう向き合っていけばいいのでしょうか。数多くの腎臓病患者の治療にたずさわってきた猪阪医師からの話題提供と、哲学者・中岡成文からの応答を出発点に、みなさんと一緒に考えたいと思います。

会場

大阪大学 箕面キャンパス

外国学研究講義棟5階 学生交流スペース

※会場までのアクセス：裏面をご覧ください。

定員

30名（無料）

締切：11月25日（金）

※定員を超えた場合は抽選

申込



こちらのQRコードを
スキャンしてお申し込み
ください。

主催：大阪大学 21世紀懐徳堂
共催：大阪大学共創機構
大阪大学医学部附属病院
協力：大阪大学大学院人文学研究科



【阪大ワニカフェとは？】

大阪大学の研究者・専門家が、地域みなさんとの対話し、様々なトピックについて一緒に考えるイベントです。

大阪大学では、理系・文系を問わず、日々、最先端の研究が繰り広げられています。阪大ワニカフェでは、**最前線の知をみなさんと共有しながら、それがみなさんの生活にどのように関係するのか、社会が直面している問題の解決にいかに関与するのかについて、みなさんと一緒に考えていきます。**これまで哲学対話やサイエンスカフェなどの対話イベントを数多く手がけてきたスタッフによる企画・コーディネートのもと、毎回、さまざまなゲストとともに開催します。

大阪大学は「地域に生き世界に伸びる」をモットーにしています。私たちは、地域のみなさんと、みなさんの未来を、この社会のこれからを、一緒に作り出していくパートナーでありたい。そのための第一歩として、私たちは阪大ワニカフェを立ち上げました。

コメンテーター（哲学者）：

中岡 成文

元大阪大学大学院文学研究科 臨床哲学 教授、一般社団法人哲学相談おんころ代表理事、阪大ワニカフェ運営メンバー

がんや難病（ALSなど）の当事者との「哲学対話」を行う「おんころカフェ」の企画運営をはじめ、哲学対話の普及に取り組んできました。



進行役：

中村 征樹

大阪大学全学教育推進機構/大学院人文学研究科 科学技術社会論 教授、阪大ワニカフェ代表

市民と研究者がカフェなどで対話を行う「サイエンスカフェ」や、市民が科学研究の一翼を担う「シチズンサイエンス」の普及に取り組んできました。



会場までのアクセス

- お願い -

お飲み物等の提供はありません。
ペットボトルまたは水筒でお飲み物をご用意ください。

住所：

○大阪府箕面市船場東3丁目5-10

モノレール・北大阪急行線：

千里中央駅下車 北へ徒歩 約25分

※新御堂筋沿いを北へ進んでください。

（住宅街の中は迷いますので、大通り沿いからお越しください。）

バス：

○阪急バス

千里中央発

⑦停留所 [81][82][83]系統、[85]系統、[22]系統

⑭停留所 [19][20]系統

新船場北橋 下車 徒歩約5分

※急行便など新船場北橋に停車しない便もありますので、ご注意ください。

※系統によって、下車するバス停の位置が異なります（（北向き）もしくは（西向き））。

自家用車：

駐車場のご用意はありません。

近隣のコインパーキングをご利用ください。

※近隣店舗等への無断駐車は絶対におやめください。



【お問い合わせ】

大阪大学 未来基金事務局（担当：佐野）

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-8

E-mail: kikin@office.osaka-u.ac.jp



大阪大学未来基金ホームページ

<https://www.miraikikin.osaka-u.ac.jp/>

大阪大学未来基金

検索

